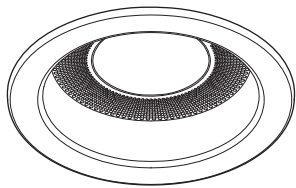


取扱説明書

住宅用照明器具 (スピーカー付ダウンライト・ペア用子器)

保管用

施工説明付き



LEDシリーズ

※対象品番は7ページの仕様欄を参照ください



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」(1 ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

本機器(ペア用子器)を使用する場合、必ず親器をご購入ください。

本機器(ペア用子器)は、Bluetooth® 機能を搭載していません。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、BluetoothSIG, Inc. が所有権を有します。

パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように注意する
守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。

照射物近接限度10cm
(ドア・家具・布などの可燃物) 照射物



禁止

- 音がひずんだ状態で長時間使用しない
スピーカーが発熱し、火災のおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

- お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となる場合があります。



必ず守る

- 器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
 ■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■天井

●次のような場所には取り付けない

火災、落下によるけが、天井材破損、振動、音漏れのおそれがあります。

- ・強度のない薄い天井面
- ・ロックウールなどのやわらかい天井面
- ・傾斜した天井面
- ・システム天井

◎この器具は天井面埋め込み専用です。
 ◎石こうボード(9mm以上)に取り付けできます。

●特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には取り付けない

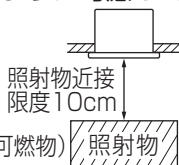
過熱して火災のおそれがあります。

日本照明工業会SB・SGI・SG形適合品
 マット敷工法 ブローイング工法



●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付ける

守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



(ドア・家具・布などの可燃物)

●本体を埋込穴に確実に押し込む

押し込みが不十分な場合、ガタツキ、器具落下のおそれがあります。

■その他

●屋内配線の電源、ケーブルなどは器具に接触させない

火災のおそれがあります。

■壁スイッチ

●照明用電源と接続する調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する

指定以外のライトコントロールと組み合わせて使用すると、火災のおそれがあります。

◎ライトコントロールの注意事項についてはライトコントロールの説明書をご確認ください。
 当社製適合ライトコントロール
 ・ライトコントロール(起動方式LB対応用)

●調光機能が付いた壁スイッチとスピーカー用電源を接続しない

火災のおそれがあります。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台カバーの上から端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む

端子台カバー外れや差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●送り総容量は4A以下にする(照明器具専用)

火災のおそれがあります。

●器具の取付部を除く外かくが、天井内の造営物ダクトなどの設備に触れないよう施工する

接触すると、火災、落下によるけがのおそれがあります。

注意

●浴室など湿気が多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

水ぬれ禁止 ◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。

●周囲温度は、5℃～35℃の範囲で使用する

指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。

●温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

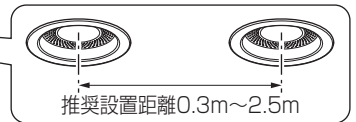
◎レンジなど温度の高くなるものの上に取り付けしないでください。

●照明用電源とスピーカー用電源を重ね置きしない

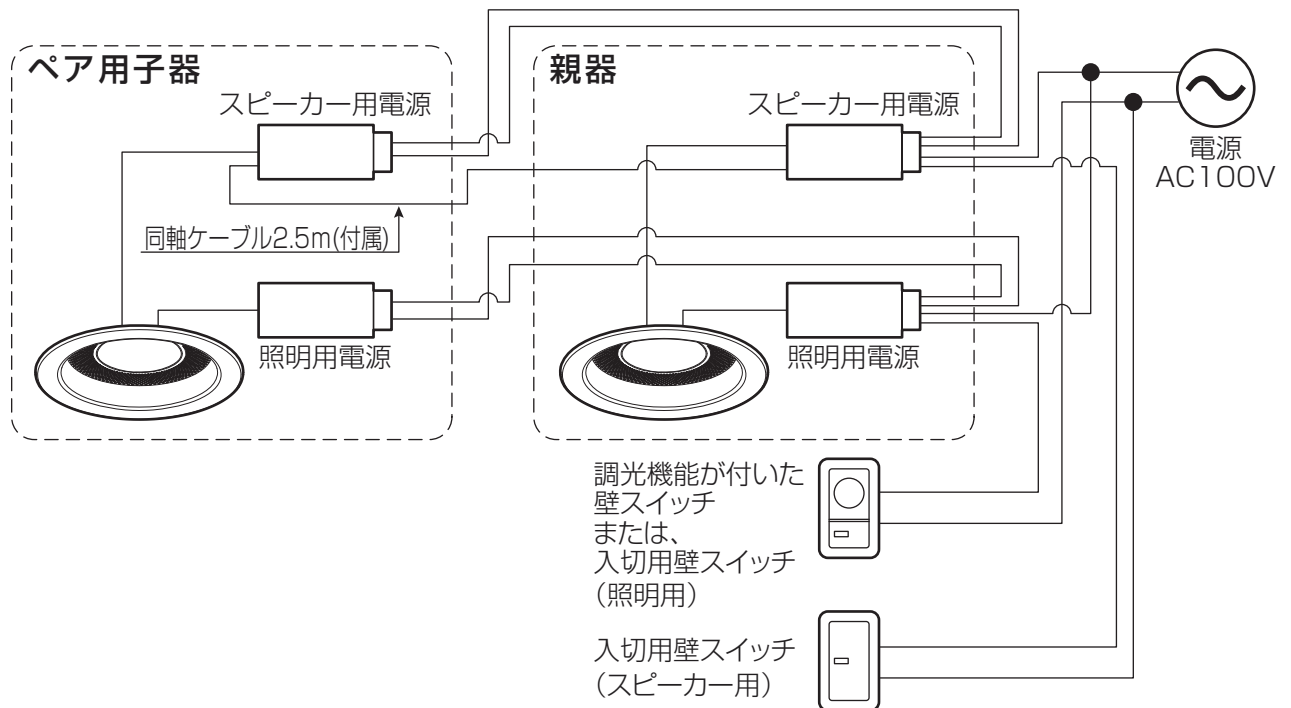
寿命低下の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

- 必ず壁スイッチを設けてください。
 - ・調光機能が付いた壁スイッチとスピーカー用電源を接続しないでください。
 - ・点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- 照明をほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご利用ください。
 - 4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。
- LED照明器具を送り配線する場合は、ライトコントロールの最大負荷容量かつ接続可能台数まででご利用ください。
- システム天井などの吸音性や防振性が低い天井に器具を取り付けしないでください。
 - スピーカーの音漏れや振動が階上の床面に伝わりやすくなります。
- スピーカー一部を吊り木や野縁受けなどの天井裏の構造部材に触れさせないでください。
 - スピーカーの振動が階上の床面に伝わりやすくなります。
- 1台の親器に対して、接続できるペア用子器は1台のみです。
- 照明器具の送り総容量（照明器具専用）は4A以下です。ご使用されるスイッチなどにより総容量が制限される場合があります。
 - スイッチなど、最大負荷および、接続可能台数をご確認いただき、その範囲内でご使用ください。
- スピーカー付ダウンライト間の推奨設置距離は0.3m~2.5mです。
 - 0.8m以上離すと、よりステレオ感を感じられます。0.3m~2.5mの範囲を超えて近づけたり、離したりすると、ステレオ感が得られなくなります。
- 天井裏の器具間に障害物等がある場合、同梱の同軸ケーブル（2.5m）では届かない場合があります。その場合、別売同軸ケーブル10m（品番：LGK02900）を使用してください。

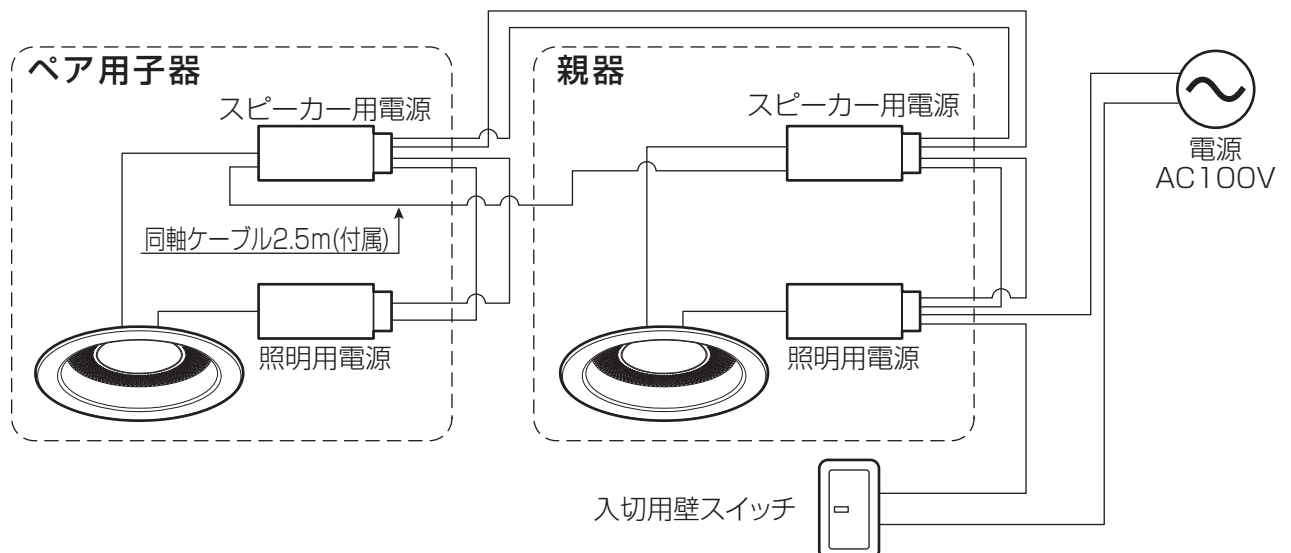


■ 親器とペア用子器の照明部とスピーカー部を分けて使用する場合



■ 入切用壁スイッチ1個で照明部とスピーカー部を使用する場合

- ・照明部とスピーカー部を個別に操作することはできません。
- ・調光機能が付いた壁スイッチと接続しないでください。



【器具自体の留意点】

- Bluetooth® 機器や音楽、動画によっては、音割れや雑音が発生することがあります。
その場合、Bluetooth® 機器側で音量をさげてください。
- Bluetooth® 機器側の音質調整で低域や高域を上げすぎると音がひずむことがあります。
その場合、Bluetooth® 機器側の設定を調整してください。
- スピーカー部の壁スイッチがONの場合、音声停止時も待機時消費電力を消費しています。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- 複数灯を同時に点灯させる場合、始動時間にバラツキが生じる場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具の近くでは、バーコードリーダーが正しく読み取れないおそれがあります。
- 水のかかる場所や直接油煙・湯気のかかる場所に設置しないでください。音質が劣化する可能性があります。
- スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
- スピーカーの音量を上げすぎるとスピーカーの振動が階上の床面に伝わりやすくなります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。
特に静かな夜間には窓を閉めるのも1つの方法です。



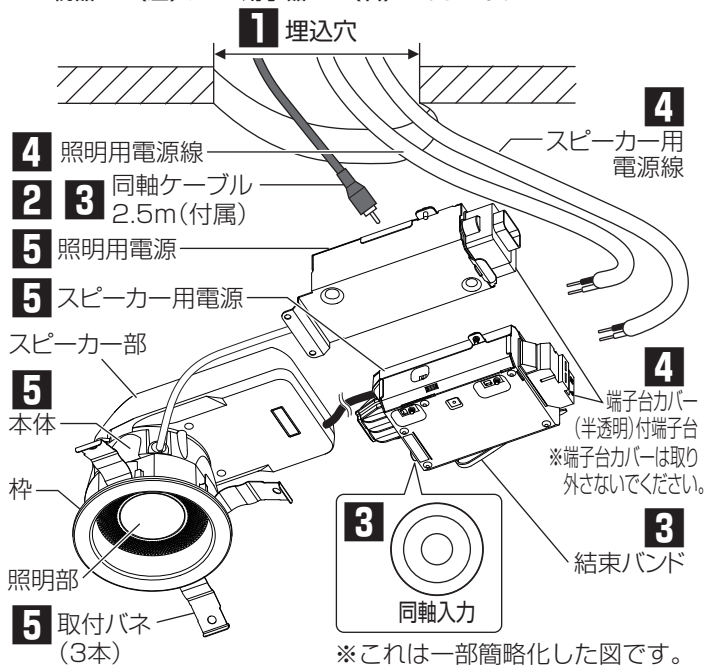
音のエチケット
シンボルマーク

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前のご注意

- ・施工時、埋込高さは100mm以上必要となります。
 - ・同軸ケーブル（付属）の長さは2.5mです。親器とペア用子器の埋込穴間隔にご注意ください。
 - ・表面に凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。
 - ・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。
 - ・親器のステレオ/モノラル切替スイッチを「ステレオ」側へ切り替え、付属している同軸ケーブルを親器の同軸出力とペア用子器の同軸入力に接続してください。
- ※親器はL（左）、ペア用子器はR（右）になります。



1 天井に埋込穴をあける

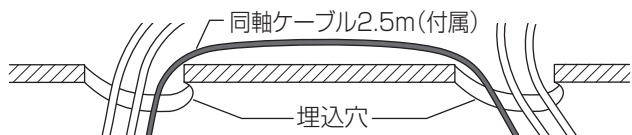
・下記寸法の埋込穴をあける

天井の厚さ	埋込穴寸法
5mm以上 25mm以下	φ100 ± 1mm

◎指定寸法でない場合、すき間が空き気密性が保たれないおそれがあります。精度よく穴をあけるために、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

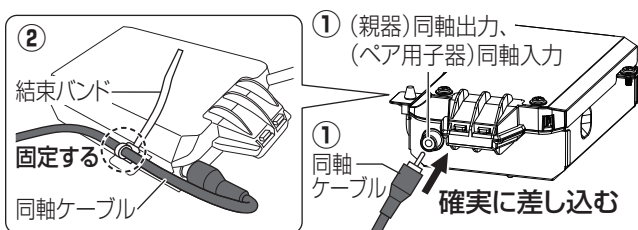
2 同軸ケーブルを配線する

・埋込穴から同軸ケーブルを通し、天井裏で配線してください。



3 同軸ケーブルを接続する

- ① 同軸ケーブルをスピーカー用電源（親器）の同軸出力とスピーカー用電源（ペア用子器）の同軸入力に確実に接続する
- ② スピーカー用電源（親器・ペア用子器）の結束バンドで同軸ケーブルを固定する



4 端子台に電源線を接続する

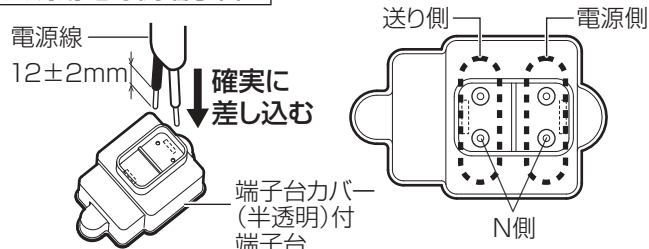


警告

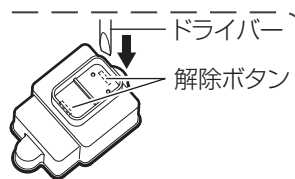
- 調光機能が付いた壁スイッチとスピーカー用電源を接続しないでください。
- 端子台カバー（半透明）付端子台に電源線を確実に差し込む（端子台カバーは外さずそのまま差し込んでください）
- 送り総容量は4A以下です。守らないと、火災のおそれがあります。

・適合電線：VVVFφ1.6、φ2.0単線

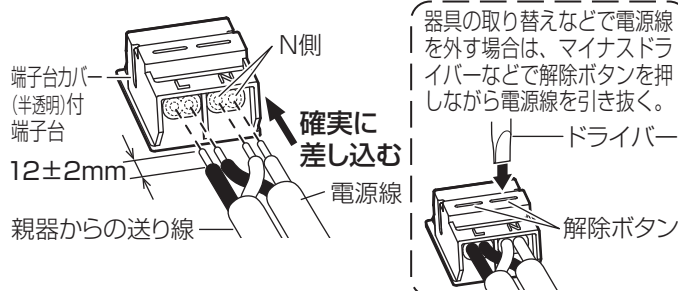
照明用電源側端子台



器具の取り替えなどで電源線を外す場合は、マイナスドライバーなどで解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。



スピーカー用電源側端子台

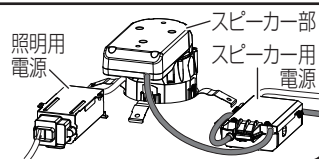


5 本体を埋込穴に取り付ける

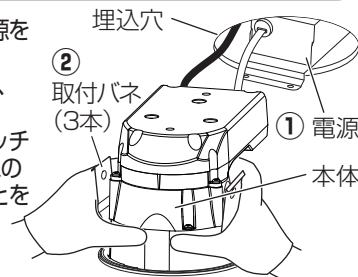


注意

- 照明用電源、スピーカー用電源は器具や周囲の金属に触れさせないでください。
- 照明用電源とスピーカー用電源を重ね置きしないでください。

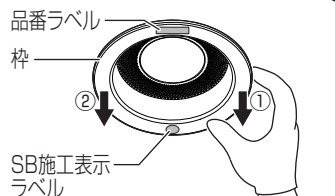


- ① 照明用電源とスピーカー用電源を埋込穴に入れる
- ② 取付バネ(3本)を押さえながら、本体を埋込穴に押し込む
- ③ スピーカー用の入切用壁スイッチをONにし、接続したそれぞれのスピーカー部から音が鳴ることを確認する



器具を取り外す場合

- ・枠を①、②の順にゆっくり引き下げる
 - ・バネ(3本)を押し曲げて埋込穴から外す
- 注) 天井材を破損しない様にご注意ください。



お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損、音質低下の原因となります。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
本器のスピーカーから音が鳴らない	同軸ケーブルが外れている	ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口にご相談する	5ページ 「各部のなまえと取り付けかた」 3 「同軸ケーブルを接続する」

仕様

品番は器具のラベルをご参照ください

品番		LED		使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
枠：ホワイトつや消し	枠：ブラックつや消し						
LGD1117NLB1	LGD1151NLB1	昼白色	マイルド 拡散 タイプ	AC 100 V	50/60 Hz共用	13.9W (照明動作時 6.9W スピーカー動作時 7.0W 待機時状態 (20分以内) 0.9W 待機時状態 (20分以降) 0.6W)	0.21A (照明動作時 0.07A スピーカー動作時 0.14A)
LGD1117VLB1	LGD1151VLB1	温白色					
LGD1117LLB1	LGD1151LLB1	電球色					
LGD1137NLB1	LGD1171NLB1	昼白色	集光 タイプ				
LGD1137VLB1	LGD1171VLB1	温白色					
LGD1137LLB1	LGD1171LLB1	電球色					
LGD3117NLB1	LGD3151NLB1	昼白色	マイルド 拡散 タイプ				
LGD3117VLB1	LGD3151VLB1	温白色					
LGD3117LLB1	LGD3151LLB1	電球色					
LGD3137NLB1	LGD3171NLB1	昼白色	集光 タイプ				
LGD3137VLB1	LGD3171VLB1	温白色					
LGD3137LLB1	LGD3171LLB1	電球色					

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

アンプ	実用最大出力	10W(1kHz,T.H.D 10%,6Ω,20kHz LPF,JEITA)
スピーカー	形式	1ウェイ1スピーカー 密閉型
	使用スピーカー	5cmコーン型フルレンジ ×1
	インピーダンス	6Ω

